TOSHIBA

ワイヤレス ホームメディアステーション

2002・5

これからのPCって、こうなんだ。

DynaBookとテレビの新しい関係。

＊デジタルプラズマテレビ、DynaBookは別売りです。

本カタログの掲載商品の価格には、消費税、配送費、設置調整費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

TransCube 10［PATRC001］ オープン価格※

※オープン価格の商品は本体希望小売価格を定めておりません。

たとえばPCがテレビになる。

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

画面はハメコミ合成です。

「ワイヤレス」は人をもっと自由にする。

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

画面はハメコミ合成です。

キーワードはトランスキューブ。

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

TransCube 10［PATRC001］オープン価格※
※オープン価格の商品は本体希望小売価格を定めておりません。

観る、録る、つながる。

時間や場所に縛られることなく、ワイヤレスでTVやブロードバンドを愉しめたら…
めいっぱい録画して気軽に編集してみたい…
ワイヤレスの楽しみ、三位一体。
初めて東芝がつくりました。

TransCube
WIRELESS HOME MEDIA STATION

＊TransCubeのご利用にあたっては、対象のDynaBookやテレビアンテナとの接続、ブロードバンド契約等が必要となります。詳細につきましては19ページのTransCube使用上のご注意をご覧ください。

観る

自由に好きな場所へ持ち運べると、テレビはもっと楽しくなる。

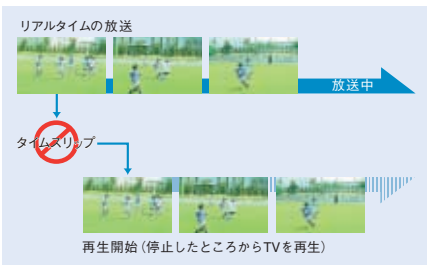
燦々と降り注ぐ太陽の下で、スポーツ中継に見入る。くつろげるベッドの上で、
ちょっと難解な経済番組をチェックする。アンテナとテレビをケーブルでつないでいたときにはできなかった、
こうした新しいテレビの楽しみ方をTransCubeが実現します。テレビ放送をワイヤレスでDynaBookへ。
いつでも、どこでも見られるから、大切なワンシーンを見逃すこともありません。

家中どこにいても テレビが見られる。

ワイヤレスLAN機能とテレビチューナ機能を備えたTransCubeだから、テレビ放送をお手持ちのDynaBookへワイヤレス転送。付属のアプリケーション「LIVE MEDIA for TransCube」でDynaBookがワイヤレスなテレビに変身します。煩わしい配線はもう不要。室内や庭の好きな場所へテレビを気軽に持ち歩ける楽しさは、TransCubeだから味わえるのです。

急な電話でも大事な場面を 見逃さない「お好み再生」。

「お好み再生」とは、番組の途中でテレビの前を離れなくてはいけなくなった時に使用する機能です。例えば不意の電話や来客時に［タイムスリップ］ボタンを押すと、すぐに録画を開始するので、戻ってきてから再生して続きをゆっくり楽しめます。



付属アプリケーションで 簡単に映像を操作、管理。

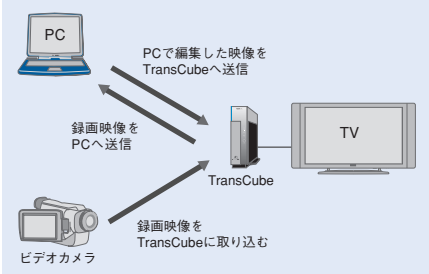
テレビの操作は思いのまま
DynaBookで見るワイヤレステレビは、付属のアプリケーション「LIVE MEDIA for TransCube」がリモコン代わり。クリックやキーボード入力で、チャンネル変更や音量調整、音声切り替え、画面サイズの変更などが行えるほか、録画・再生・録画予約などの操作も可能です。

ナビパネルで録画済み映像をラクラク管理
録画済みの映像タイトルを一覧で表示。DynaBookでの操作画面では、文字に加え、映像のサムネイルも表示することができるので、どのようなタイトルを録画してあるかが一目で確認できます。

※DynaBookでの録画リスト一覧

編集した映像を テレビで再生。

TransCubeに保存してあるテレビ番組やホームビデオで撮った映像をDynaBookにコピーして編集。編集し終わった自分だけの映像を、TransCubeに戻して、テレビで再生。こんな操作が手軽に行えます。編集作業には付属の「PowerDirector 2.0（東芝版）」が活躍します。



※画面サイズが変わるなどの特殊な映像は再生することができません。

15型大画面でワイヤレステレビを楽しむなら

DynaBook G5

モデル名	OS	ディスプレイ	CPU
G5/X14PME	Windows® XP Home Edition	15型 SXGA+ Fine Super View液晶	モバイルIntel® Pentium®4プロセッサ 1.40GHz-M

ハードディスク	メモリ	通信機能	ドライブ
40GB	256MB	LAN＆モデム	マルチドライブ

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

録る

この便利さに気づいたら、もっと番組を録りたくなる。

録っておきたいシーンにぶつかったら、空きテープなど探さずに、すぐ録画スタート。番組の途中まで録画が進んでいても、最初に戻って再生しながら録画も続ける。ビデオテープではできなかったこうした離れ技も、TransCubeなら簡単にこなします。また、インターネットを使って、PCやiモードからのリモート録画予約を可能にしました。

素早く録画をスタートできる「ワンタッチ録画」

気になったシーンをちょっと録画しておきたい。こんなときビデオテープでは、「空きテープ探し→テープ入れ替え→頭出し」といった作業が必要でした。TransCubeなら［録画］ボタンを押すだけで、すぐに録画スタート。もちろん、録画済み映像を一覧表示でき、リストでお気に入り映像の保護や削除も簡単操作で管理できます。

長時間ドラマも一気に録画する「長時間録画」

TransCubeが搭載しているハードディスクの容量は80GB。1タイトル当たり最長12時間の連続録画、合計では最大約72時間（長時間録画モード時）もの長時間録画が行えます。

■録画時間

高画質モード	標準モード	長時間モード
約24時間	約36時間	約72時間

※録画可能時間は目安です。

録画中の番組を最初から見られる「追っかけ再生」

すでに録画が始まっていても、途中から見るか、録画完了を待って最初から見るか、悩む必要はありません。「追っかけ再生」機能を使えば、録画を続けながら、番組の最初に戻って再生することが可能です。

■追っかけ再生

ちょっとだけ先へ素早くジャンプできる「ワンタッチスキップ」

見たいシーンは、再生中の場面よりもう少し先にあったはず。でも、早送りで探すほどでもない。そんなときに便利なのが「ワンタッチスキップ」機能。ボタンを1回押せば、約15秒先の映像にジャンプし、再生を開始。連続で押せば、そのたびに約15秒先の映像が再生されます。

※「約15秒」は目安です。正確に15秒のジャンプができないこともあります。

見たいシーンからスタートできる「サムネイル一覧」

TransCubeに録画した番組を、ワイヤレスで送信してDynaBookで再生するだけでなく、番組をDynaBookにコピーして保存すれば、録画済みの映像を解析し、シーンの変わり目や一定時間間隔ごとにインデックスを付けることができます。インデックスの付いた位置に、その場面画像がサムネイルとして一覧表示され、見たいシーンを探して、映像をダブルクリック。そのシーンからダイレクトに再生が始まります。

サムネイルを選択してダブルクリックするか、［再生］ボタンを押すと、その位置から「LIVE MEDIA TV」が再生を始めます。

iEPG番組予約サイト「テレビ王国」
http://www.so-net.ne.jp/tv/

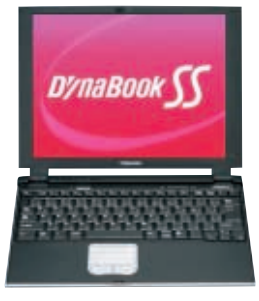
インターネットを使ってリモート録画予約ができる。

テレビ番組情報サイト「テレビ王国」（http://www.so-net.ne.jp/tv/）のiEPG対応番組表で、見たい番組を選んで「予約ボタン」をクリックするだけで簡単に録画予約ができます。また、iモードや外出先のPCから「テレビ王国」のリモート録画予約サービス「iCommand」を利用して、外出先でも番組表をチェックしたり、遠隔操作で録画予約が行えます。

※リモート録画予約は設定によっては録画が実行できない可能性があります。また、「テレビ王国」への会員登録（無料）が必要です。iモードやPCから「テレビ王国」ホームページへのアクセスにかかる諸費用はお客様のご負担となります。
※リモート録画予約の詳細は16ページの「よくあるご質問」をご覧ください。

モバイルでTransCubeに番組予約するなら

DynaBook SS S4



モデル名	OS	ディスプレイ	CPU
S4/275PNHW	Windows® XP Home Edition	12.1型 XGA対応 低温ポリシリコン TFTカラー液晶	超低電圧版モバイルIntel® Pentium® III プロセッサ 750MHz-M
ハードディスク	**メモリ**	**通信機能**	**バッテリ駆動時間※**
20GB	256MB	Wi Fi ワイヤレスLAN＆LAN＆モデム	約8.8時間（大容量バッテリ） 約2.8時間（標準バッテリ）

※バッテリ駆動時間は東芝使用のプログラムにより算出しています。

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

つながる

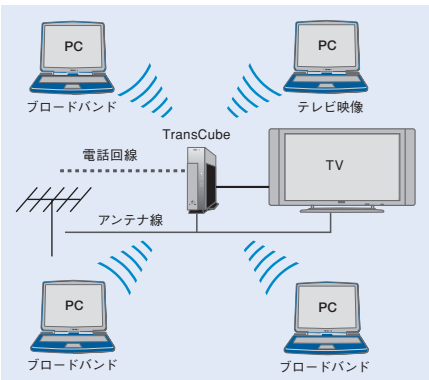
その場で必要な情報を引き出せるから、インターネットをもっと使ってみたくなる。

キッチンで、今晩のメニューを料理サイトから探し出す。旅行雑誌を読みながら、めぼしをつけた旅館にネット予約を入れる。
庭の花壇の前で、ガーデニング情報サイトを調べてみる。
TransCubeなら、インターネット上の多彩な情報やサービスを、使いたい場所でDynaBookからアクセスできます。
ブロードバンド接続にも対応し、音楽や映像を楽しむことも思いのまま。

自分の家がホットスポットになる

TransCubeのワイヤレスLAN機能とルータ機能を組み合わせれば、家中のあらゆる場所からインターネット接続が可能になります。リビング、キッチン、寝室、書斎、庭先……。DynaBookを好きな場所まで移動して、そのとき欲しい情報をインターネットから引き出す。インターネットを暮らしに活かす使い方が、また一歩広がります。

■ TransCube接続図



高速インターネットを可能にするブロードバンド対応

TransCubeが備えるルータ機能は、ADSL、CATVインターネットといった高速アクセス回線が利用できるブロードバンド対応。音楽データのダウンロード、ストリーミングによる映像配信など、ブロードバンドならではのコンテンツを存分に楽しめます。もちろん、アプリケーションソフトのアップデータダウンロードなどにかかる時間も大幅に短縮できます。

複数のPCからインターネットへ同時アクセス

家族の誰かがインターネットにアクセスしていたとしても、TransCubeを利用すれば、別のPCから同時アクセスが可能です。Webの閲覧やメールチェックのために順番待ちをする必要はもうありません。

テレビとインターネットが同時にチェックできる

テレビ放送や録画した映像を見ながら、同時にインターネットから情報を調べる。そんな使い方が1台のDynaBook上で楽しめます。もちろん、1台のDynaBookでテレビを、もう1台ではインターネットを、といった複数台での利用も可能です。

※大量のデータ通信を同時に行うと映像が乱れる可能性があります。

ワイヤレスブロードバンド 3つのメリット

1 場所に縛られないから、好きな場所からアクセス

本や雑誌を読むのと同じ感覚で、好きな場所でDynaBookを開けばいつでもそこがインターネットの世界。ブロードバンド回線なら、容量の大きな動画でも高速にダウンロードできるので待っている間のストレスがなく、またメールの送受信もソファやベッドの上など家のどこからでも接続可能です。

2 LANケーブルが要らないから家の中は配線不要

キッチンでオンラインのレシピを見ながら料理を作る。そんなときもワイヤレスブロードバンドならジャマになるケーブルがなく快適。DynaBookをキッチンに持ち込んで、画像をふんだんに使ったレシピのコンテンツを参考にすることが簡単にできます。

3 電話回線1本で、家族のPCが同時に使える

ブロードバンド回線にTransCubeを接続すれば、ワイヤレスLANに対応した複数台のDynaBookから同時にワイヤレスブロードバンドへアクセスが可能。家族みんなで楽しめます。

※ CATV/ADSLでご利用いただくにはCATV/ADSLモデムが必要です。通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約約款等により、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。接続確認済通信事業者についてはhttp://dynabook.com/pc/wme/index.j.htmでご確認ください。
※ 無線の電波の通信距離は、室内でおよそ10mです。ただし、壁の材質・見通し、また環境などの条件により異なります。隣接する部屋でも通信できないことがあります。通信距離についての保証はできませんのでご了承ください。

ワイヤレスブロードバンドを楽しむなら

DynaBook V5

モデル名	OS	ディスプレイ	CPU
V5/410PMEW	Windows® XP Home Edition	14.1型 XGA対応 Super View液晶	モバイルIntel® Pentium® III プロセッサ 1GHz-M
ハードディスク	**メモリ**	**通信機能**	**ドライブ**
40GB	256MB	ワイヤレスLAN＆LAN＆モデム	マルチドライブ

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

「よくあるご質問」。知っていると、使い方はもっと広がる。

TransCube
WIRELESS HOME MEDIA STATION

導入と設置

Q. PCを持っていないのですが、TransCubeを利用できますか？

A. テレビのチャンネル設定や、本体の基本設定のためにPCが必要です。

Q. ISDNルータやダイヤルアップルータで使用していますが、TransCubeは接続できますか？また、インターネットはどんなプロバイダやCATV事業者でも接続できますか？

A. ISDNルータやダイヤルアップルータには接続できません。またプロバイダやCATV事業者の一部ではルータ機能を認めていない事業者があります。ご購入前にご確認ください。また接続確認済通信事業者については http://dynabook.com/pc/wme/index_j.htmでご確認ください。

Q. PC側にワイヤレスLANは絶対に必要ですか？

A. 有線LAN（10BASE-T/100BASE-TX）でも接続ができますので、必須ではありません。本製品の機能を100%楽しむためには、無線LAN接続がお勧めです。

Q. 無線LANカードを買う必要はありますか？

A. TransCubeには、無線LAN PCカードが1枚同梱されています。

Q. キーボードやマウス、CD-ROMドライブなど周辺機器を接続してPCとして使うことはできますか？

A. キーボードやマウスを接続して利用することはできません。

ワイヤレスLANアクセスポイント

Q. 電波が届く範囲は？

A. ワイヤレスLANの電波の通信距離は、壁の材質・見通しの条件により異なります。隣接する部屋でも通信できないことがあります。通信距離についての保証はできませんのでご了承ください。また、Bluetooth™対応機器、電子レンジなど2.4GHz帯の周波数を利用する電子機器の近くで利用すると、本製品の通信状態に影響の出る場合があります。

Q. 同時に複数のPCから接続できますか？

A. アクセスポイントとして利用する場合、複数台との接続が可能です。ただしLIVE MEDIA for TransCubeで接続してテレビ、ビデオ視聴できるのは1台になります。

Q. ワイヤレスLANの転送速度は？

A. カードの規格速度は11Mbpsです。実際の転送速度とは異なります。通信状況が良好な場合は約4～5Mbpsの実効レートが得られます。転送速度はアクセスポイントに接続している無線クライアントの台数、WEP暗号化の有無等利用状況によって異なります。

Q. 無線LAN接続に特別なソフトは必要ですか？

A. 無線LANユーティリティについてはWindows®XPはOSが対応しています。またWindows® Millennium Edition用の無線LANユーティリティは本体付属CD-ROMに入っています。

HDD Video Recorder / Player機能

Q. どんな映像でも視聴できますか？

A. 本製品は地上波対応チューナを搭載しており、地上波の放送が視聴できます。BS/CSチューナはありませんが、本製品に映像を入力することで視聴、録画できます。ただし著作権保護技術の採用により、録画禁止及び録画1回可能なものは、本製品を通して視聴録画することはできません。（テレビやPCの閲覧画面にも表示されません。）

Q. VHSのビデオは録画できるの？

A. 本体をビデオデッキと接続して録画することができますが、録画禁止の映像は入力できません。ただし、ビデオデッキでビデオテープを再生して本製品に入力した際、古いテープなどノイズが多いテープを使用した場合、録画防止機能（コピープロテクト）が働いて正常に視聴したり録画したりできない場合があります。

Q. 同時に複数のPC（またはテレビとPC）からTransCubeの映像を視聴することはできますか？

A. 映像の出力先は1箇所です。同時に2台以上のテレビやPCで映像を視聴することはできません。

Q. 録画方式は？

A. 映像：MPEG2形式、音声：MPEG1 Audio Layer2

Q. PCで映像を見る場合の画質は？

A.

	モード	画質（転送レート）
ワイヤレスLAN転送時	長時間モード	約2Mbps
有線LAN転送時	高画質モード	約6Mbps
	標準モード	約4Mbps
	長時間モード	約2Mbps

※有線LAN転送時は3つの画質から選択できます。
※ワイヤレスLANでのテレビ/ビデオ視聴の場合、PCに送られる映像の画質は長時間録画モード相当（約2Mbps）となります。高画質でご覧になる必要がある場合は、有線LANまたは本体に接続したテレビでご視聴ください。

Q. PCから録画予約できますか？

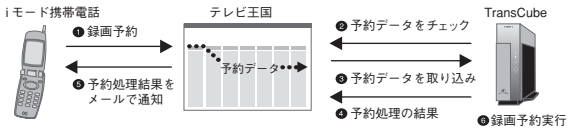
A. PC、iモードから録画予約することができます。TransCube本体及びリモコンからの録画予約はできません。Gコード予約には対応しておりません。

Q. リモート録画予約の仕組みを教えてください。

A. インターネットテレビ番組表を利用し、iモードやPCの遠隔操作で、番組の録画予約をする仕組みです。「テレビ王国」のリモート録画予約サービス「iCommand」のページにログインし、番組表から予約したい番組を選択します。選択された録画予約の情報は、一旦「テレビ王国」のサーバに登録されます。「LIVE MEDIA for TransCube」の設定で指定した接続時間になると、本機が自動的に「テレビ王国」のサーバから録画予約の情報を取得し、録画予約を実行します。

※接続のタイミングによって、録画予約の本機への登録が番組の開始時刻に間に合わない可能性があります。番組の開始時間に間に合わない場合、予約は失敗となります。

■ iモードでのリモート録画予約の仕組み



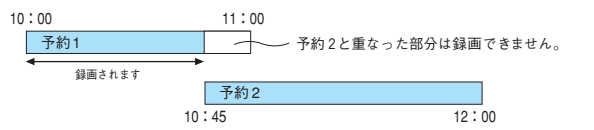
Q. 録画予約はいくつまで設定できますか？

A. 62日先の番組まで、32タイトルの録画予約が可能です。

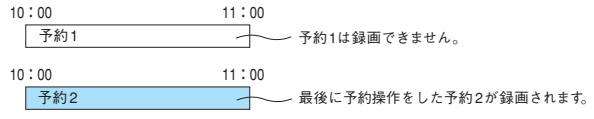
Q. 録画予約が重なった場合は？

A. 「LIVE MEDIA for TransCube」を使って予約した場合、録画予約が重複することがあります。録画時間が重複する録画予約が登録された場合、重複する予約のすべてを実行することはできません。録画時間が重複する録画予約は、次のような優先順位で実行されます。

●録画時間の一部が重複するが、開始時間は重なっていないとき
それぞれの開始時間になると録画を開始します。



●開始時間が重なっているとき、
最後に予約操作したものを優先します。



Q. PCでテレビを見ながら録画できますか？

A. 同一番組を視聴しながら録画することができます。

Q. 録画した内容をPCに保存することはできますか？また編集した映像を、TransCubeに戻すことはできますか？

A. PCに映像を取り込み、添付の映像編集ソフト「Power Director 2.0（東芝版）」を利用し、映像を加工・編集することができます。また編集した映像をPCから本体に取り込むことが可能です。

ルータ機能

Q. ルータって何ですか？

A. 通信の交通整理をする機能を持っています。ルータ機能を利用することで、ひとつの回線に複数台のPCからインターネットにつなぐことができるようになります。自宅の機器をつなぐネットワーク機能（LAN）とインターネットにつなぐ機能（WAN）があります。NAT（Network Address Translation）の機能で、ひとつのIPアドレスを複数のコンピュータで利用することができます。

※プロバイダや事業者との契約によっては、本機能を使えない場合があります。

「無料セットアップ」など、ネットワーク初心者も迷わずにすむ、安心のサポート体制。

Service & Support

本製品についての技術的なご質問、お問い合わせ

「東芝PCダイヤル」

ナビダイヤル：全国共通電話番号 ☎**0570-00-3100**（サポート料無料）

受付時間 9:00～19:00（祝日、12/31～1/3を除く）

海外からのTEL、携帯電話などで、上記電話番号に接続できないお客様・NTT以外とマイラインプラスなどの回線契約をご利用のお客様は

☎**043-298-8780** で受け付けております。

お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄の拠点に自動的に接続されます。

ご注意
1.ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません。（サポート料金は無料です。）
2.ナビダイヤルでは、NTT以外とマイラインプラスをご契約の場合でも、自動的にNTT回線を使用することになりますので、あらかじめご了承ください。

本製品の修理サービス

修理に関するご相談並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお申し付けください。ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合は

「東芝家電修理ご相談センター」 フリーダイヤル **0120-1048-41**（トーシバ ヨイ）

受付時間　24時間365日　携帯電話・PHSからのご利用はできません。

付属ソフトCyberLink PowerDirector 2.0（東芝版）に関するお問い合わせ

「サイバーリンク株式会社」☎03-3662-8076

受付時間　10:00～13:00、14:00～17:00（土日祝祭日、年末年始を除く）
FAX **03-3662-8009**　Web Support **http://support.cli.co.jp**

修理形態

無料修理（保証修理）
取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに記載された正常なご使用をされている場合であって、お買い上げ日から保証期間中に故障した時に、保証書に記載の「無料修理規定」に従い、ハードウェアの無料修理をいたします。※詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください。

有料修理
「保証書」に記載の保証期間が終了している場合、または、保証書に記載の「無料修理規定」の範囲外の作業（詳しくは、保証書に記載の「無料修理規定」をご覧ください。）については、有料修理をいたします。

部品について

部品の交換
保守部品（補修用性能部品）は、機能・性能が同等な新品部品あるいは新品と同等に品質保証された部品（再利用部品）を使用し、故障した部品と交換します。尚、有料修理でユニット修理を適用した場合及び無料修理の交換元（取り外した）部品の所有権は、株式会社東芝または株式会社東芝の認める各保守会社に帰属します。

保守部品（補修用性能部品）の最低保有期間
保守部品（補修用性能部品）とは、本製品の機能を維持するために必要な部品です。本製品の保守部品の最低保有期間は、製品発表月から6年6カ月です。

セットアップ（設定作業）のご依頼

「トランスキューブ セットアップセンター」

本製品に同梱の「トランスキューブ セットアップ申込書」に必要事項をご記入の上、
FAX **03-3833-2381** または ☎**03-5818-7170** にお申し込みください。
受付時間 9：00～17：00（日曜、祝日、12/31～1/3を除く）

＊対象の東芝ノートPCをお持ちのお客様に限り、ご購入時のセットアップにつきましては、「無料」にて出張サポートいたします。

トランスキューブ セットアップ規約

本規約は、東芝製トランスキューブのセットアップを依頼される場合の基本条件を定めたものです。
本書で定めるセットアップとは、以下の条件で行われる設定作業です。

●無料セットアップ訪問条件
1）トランスキューブと動作確認済みの東芝ノートPCをお持ちのお客様であること。

動作確認済みDynaBook機種一覧

DynaBook Vシリーズ	V1/470PMC、V2/470CRC、V2/470PMC、V4/493PMHW、V5/410PME、V5/410CME、V5/410PMEW
DynaBook Aシリーズ	A1/570PMC、A1/X85PMC、A1/X10PMC、A2/580PMC、A2/470CMC、A2/X85PMC、A2/X10PMC
DynaBook Tシリーズ	T2/485PMC、T2/485PRC、T2/470CCC、T3/410PME、T3/480CME、T4/410PME、T4/495CME、T4/495CCE
DynaBook Gシリーズ	G3/510PME、G4/510PME、G4/U17PME、G5/X14PME
DynaBook SSシリーズ	M3/275PRH、S4/275PNHW
他シリーズ	DB70P/5MC

うち、以下の必要仕様を満たしていること※
HDD　500MB以上の空き容量
O S　Microsoft® Windows®Millennium Edition
もしくはMicrosoft®Windows®XP Home Edition、
Microsoft® Windows®XP Professional（日本語版）
＊Windows® XPの場合はメモリ256MB以上

最新の動作確認機種については、当社のWebサイト（http: //dynabook.com/pc/wme/index_ j.htm）をご参照ください。上記条件に満たないノートPCは無料・有料を問わず、セットアップ作業の対象PCではございません。

2）トランスキューブの保証書を所有し、ご購入後1カ月以内にお申し込みをされた方に限ります。
3）日本国内を対象とし、離島・山間部・遠隔地については、有料（別途出張費をご請求）となる場合、または設置作業をお受けできない場合があります。詳しくは上記の「トランスキューブ セットアップセンター」にお問い合わせください。
4）セットアップを行う作業時間は 10：00～17：00（日曜・祝日・年末・年始は除く）の間とさせていただきます。

●無料セットアップの作業範囲
無料セットアップは、上記の「トランスキューブ セットアップセンター」にお申し込みいただくことで、以下の範囲で「無料」にて出張作業いたします。
1）本製品のテレビへの接続（設置希望のテレビに、接続に必要な空き端子が必要です。）
2）チャンネル設定（但し本製品のテレビ受信に必要なアンテナ設備が必要です。）
3）弊社にて動作確認済みの東芝ノートPC（上記の「無料セットアップ訪問条件」参照）1台について、LANの設定、本製品に付属のソフトウェアのインストール、現在ご使用中のインターネット環境の再設定（本製品と接続するモデムの機器により設定できない場合があります。）

● 設置に関する制限事項
次の項目に該当する場合には、設定作業は行えません。
1）接続する通信事業会社の設置条件（規定等）に違反するおそれがある場合（通信事業会社によっては、複数台の接続に制限をかけているところがあります。通信事業会社にご確認願います。）
2）法律違反またはそのおそれがある場合（違法コピーソフト等がインストールされているPC、または違法なネットワーク設定等が行われている場合。）

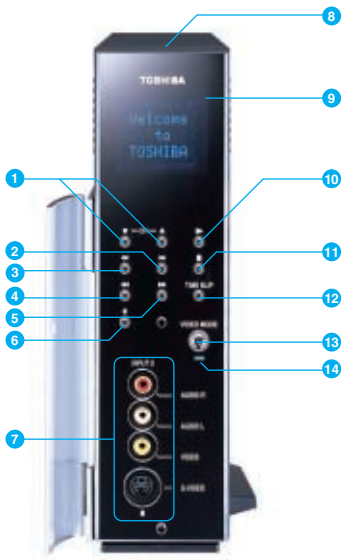
●有料となる作業
1）アンテナ設置工事
2）新規開設のインターネット環境の設定
3）増設パソコン設定
（2台目以降の必要仕様※を満たす東芝製ノートPCに限ります。）
4）室内有線LAN工事
5）室内電話配線工事
6）事務所等業務用に使用されているネットワークへの接続
7）移設等に伴う本製品の再セットアップ
8）本体に同梱しているケーブルでは届かない機器または回線の接続
料金につきましては、別途お見積りとさせていただきます。また、お客様の使用環境等によっては、作業をお引き受けできない場合があります。詳しくは上記の「トランスキューブ セットアップセンター」にお問い合わせください。

TransCube
WIRELESS HOME MEDIA STATION

ハーフミラー　スタイリッシュボディに高性能を凝縮。

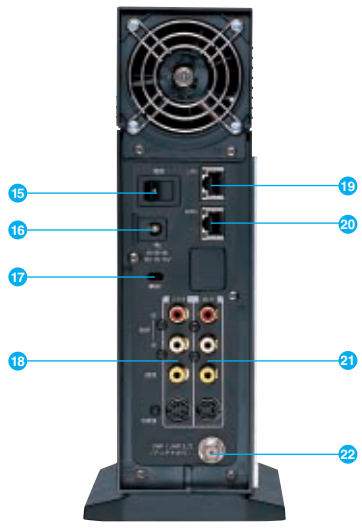
TransCubeの動作モードは3つ。ルータ機能のみを省エネ動作させるルータモード、
リモコン／本体スイッチで操作するリモコンビデオモード、
PCから操作するPCビデオモード。使い方に合わせてお選びください。

本体正面



リモコン

本体背面



1 チャンネルボタン
2 早送りボタン
3 巻戻しボタン
4 スキップ －ボタン
5 スキップ ＋ボタン
6 録画ボタン
7 外部入力2端子
8 アンテナカバー
9 表示窓（モードパネル）
10 再生ボタン
11 停止ボタン
12 タイムスリップボタン
13 ビデオモードボタン
14 ビデオモードLED
15 電源スイッチ
16 DC入力端子
17 盗難防止キー
18 外部入力1端子
19 LANポート
20 WANポート
21 外部出力端子
22 アンテナ入力端子

無線LAN PCカード同梱

■ TransCubeの主な仕様

項目			仕様
商品名			TransCube10
型番			PATRC001
ネットワーク制御	無線LAN	通信規格	IEEE802.11b
		使用周波数帯域	2.4GHz／1～11チャンネル
		転送速度	11Mbps（最大）
		伝送方式	DS-SS方式
		WEP	128／64bit
	WANポート	通信規格	IEEE802.3準拠、IEEE802.3u準拠
		通信速度	10Mbps（10BASE-T）、100Mbps（100BASE-TX）（自動認識のみ）
	LANポート	通信規格	IEEE802.3準拠、IEEE802.3u準拠
		通信速度	10Mbps（10BASE-T）、100Mbps（100BASE-TX）（自動認識のみ）
		ポート数	1ポート
	ルータ機能	WANプロトコル	PPPoE、DHCP、固定IP
		アドレス変換	NAT／IPマスカレード、ポートフォワーディング
		DHCPサーバ	内蔵
		フィルタリング	パケットフィルタリング　MACアドレスフィルタリング
		ルーティング	ダイナミックルーティング（RIP ver.1／2対応）　スタティックルーティング
録画	HDD容量		80GB
	録画可能タイトル		100タイトル（1タイトル最大12時間）
	録画時間（長時間）		約2Mbps:約72時間 ※1
	録画時間（標準）		約4Mbps:約36時間 ※1 ※2
	録画時間（高画質）		約6Mbps:約24時間 ※1 ※2
	録画方式	圧縮方式	MPEG2（可変ビットレート対応）
		解像度	720×480ドット（高画質／標準録画時）
			352×480ドット（長時間録画時）
TVチューナ			地上波チューナ、CATVチューナ、VHF:1～12ch、UHF:13～62ch、CATV:C13～63ch
操作	コントローラ		ワイヤレスリモコン、パネルボタン、PCアプリケーション
	録画		通常録画、タイムシフト録画、録画中の別タイトル再生
	再生		通常再生、早送り、巻戻し、一時停止、スロー再生、リジューム再生、リピート再生
	ライブラリ管理		タイトルロック、ライブラリ選択
	（ライブラリ管理:PC）		iEPG予約、キーワード検索
外部インタフェース	システム部	電源スイッチ	1
		ビデオモードボタン	1
		赤外線リモコン	受光部（前面）
		操作ボタン	早送り、巻戻し、再生、停止、タイムスリップ、録画、CH+、CH-、スキップ+、スキップ-
	AV部	アンテナ	同軸 75Ω F型コネクタ
		画像入力	S端子（Mini-DIN）×2（前面、背面）、コンポジット（ピンジャック）×2（前面、背面）
		画像出力	S端子（Mini-DIN）×1（背面）、コンポジット（ピンジャック）×1（背面）
		サウンド入力	ステレオ（ピンジャック、左右）×2（前面、背面）
		サウンド出力	ステレオ（ピンジャック、左右）×1（背面）
同梱物			本体、電源コード、ACアダプタ、映像・音声接続コード、S映像接続コード、アンテナケーブル（2本）（1.5m）、LANストレートケーブル（3m）、ワイヤレスリモコン単三乾電池（2本）、分配器、無線LANカード、CD-ROM、マニュアル、保証書
アプリケーション			LIVE MEDIA for TransCube、PowerDirector2.0（東芝版）他
製品	外形寸法		104mm（幅）× 319mm（奥行き）× 259mm（高さ）
	重量		約3.1kg
	消費電力	通常時（ビデオモード）	30W
		スタンバイ（ルータモード）	14W
	ACアダプタ		60W（100V 50/60Hz）
	環境条件		温度　5～35℃
			湿度　20%～80%（ただし、結露しないこと）

※1 録画時間はあくまでも目安です。　※2 ワイヤレスLAN転送での再生は2Mbps相当の画質になります。

■ 無線LAN PCカード仕様

項目		仕様
インタフェース		PCMCIA TYPE Ⅱ
無線LAN	通信規格	IEEE802.11b
	使用周波数帯域	2.4GHz／1～11チャンネル
	転送速度	11Mbps（最大）
	伝送方式	DS-SS方式
	WEP	128／64bit
電源電圧		5.0V
消費電流		330mA
環境条件		温度　5～35℃
		湿度　20%～80%（ただし、結露しないこと）

TransCube使用上のご注意

設置について

●本製品を設置する際は、必ず脚部を下にし、縦に置いて使用してください。あお向け・横倒し・さかさまにしないでください。

使用できる国

●本製品を使用できるのは日本国内のみです。外国では電源電圧および放送方式が異なりますので使えません。

アンテナについて

●画像や音声はアンテナの電波受信状況によって大きく左右されます。

録画・録音・編集

●本製品を使用中、万一何らかの不具合により、録画・録音・編集されなかった場合および録画済みの内容が消えてしまった場合の内容の保証および付随的な損害（事業利益の損失、事業の中断など）に対して、当社は一切の責任を負いません。
●内蔵ハードディスクに記録した重要な内容は、ビデオテープにダビングするか、PCにコピーして保存されることをお勧めします。
●ハードディスクには寿命があり、使用状態が激しい場合は数年で異常をきたす場合があります。
●万一ハードディスクが破損または故障した場合、録画したデータの修復はできません。
●内蔵ハードディスクに保存されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを使うことにより、消したはずのデータが再生されることがあります。本体の廃棄や譲渡の際に、ハードディスクに保存されたデータの完全消去を行う場合は、専門業者に依頼（有償）もしくは市販のソフトウェア（有償）などを使用してください。

著作権

●音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、"著作権侵害" "著作者人格権侵害" として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合は、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけて頂けますよう、お願い致します。
●著作権保護技術の採用により、録画禁止のものは視聴したり録画したりできません。また、「録画1回可能」のものも視聴したりハードディスクに記録したりできません。

テレビ視聴と録画について

●本製品を利用して映像・音声を視聴される場合、MPEG変換のために実時間より2秒程度再生が遅れます。厳密に実時間で見る必要がある場合は、本製品を使わず直接テレビでご視聴ください。
●本製品は電源を入れてから録画できる状態になるまで時間がかかります。番組開始と同時に電源を入れた場合、番組冒頭の録画に間に合わない場合があります。
●放送チャンネルや番組によっては、画像がコマ落ちすることがあります。
●録画中や再生中に本体に振動や衝撃を加えると、映像が途切れたり、停止したりしてしまうことがあります。
●PCを本製品に接続してテレビ視聴やタイトル再生を行う際、PC省電力モードを解除してご使用になることをお勧めします。
●本製品はアンテナ分配器を使用しますので、電波などの状況によってはテレビ映像に影響がでる場合があります。

リモコンの使用について

●このリモコンは本製品専用です。

ワイヤレスLANについて

●本製品は2.4GHz帯の周波数を使用します。本製品の使用周波数帯では電子レンジ等の産業・化学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。
・本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
・万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して、電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用チャネルを変更するか、または電波の発射を停止したうえ、販売店にご連絡いただき、混信回避のための処置等（パーティションの設置など）についてご相談してください。
・その他、本製品から移動体識別用の特定小電力無線に対して電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことがおきたときは、販売店へお問い合わせください。

2.4DS4

●埋め込み型心臓ペースメーカーを装備している人から離して使用してください。
●本製品のワイヤレスLAN機能を医療機器の近くで使用すると、医療機器の誤作動の原因となることがあります。医療機器の近くではご使用にならないでください。
●電子レンジなど、2.4GHz帯の周波数を使用する機器の近くで使用すると、本製品の無線LAN機能に影響が出て、画像や音声が乱れるなどの現象が出る場合があります。万一このような現象が出たときは、設置場所を変えてください。
●Bluetooth™と同時に使用することはできません。
●無線の電波の通信距離は、室内でおよそ10mです。ただし、壁の材質・見通し、また環境などの条件により異なります。隣接する部屋でも通信できないことがあります。通信距離についての保証はできませんのでご了承ください。
●本製品付属の無線LAN PCカード、または東芝製ワイヤレスLAN内蔵ノートPC以外のワイヤレスLAN機器を用いての映像の転送は保証できません。
●USBワイヤレスLAN機器などを用いての映像の転送は保証できません。
●本製品以外のワイヤレスLANアクセスポイントをLANポートに接続しての、無線による映像転送は保証できません。
●ワイヤレスLANによりインターネットと映像の転送を同時に行うと映像が乱れることがあります。
●PCでのテレビ視聴と同時にほかのPCからの通信が行われると、場合によっては画質が乱れる、または再生できないことがあります。
●本製品と付属の無線LAN PCカードは、日本国内でのみご使用いただけます。ほかの国では使えません。
●ワイヤレスLAN内蔵マシンでは、同梱の無線LAN PCカードを使用することはできません。
●同梱の無線LAN PCカードで使用できるチャネルは1～11チャネルです。
●ノートPC用オプション「無線LAN PCカード」（型番:IPC5038A）はご使用になれません。

内蔵タイマーについて

●本製品の日時設定は、2035年11月30日以降は受けつけません。

PCの環境設定について

●TransCube専用ソフトウエア「LIVE MEDIA for TransCube」を実行するためには、少なくとも以下の環境が必要です。
CPU:Celeron® 700MHz
メモリ:128MB
HDD空き容量:500MB
OS:Windows® Millennium Edition
快適にお使いになるには
CPU:Pentium®III933MHz
メモリ:256MB
HDD空き容量:1GB以上
OS:Windows®XP Home Edition、Windows®XP Professional
※上記動作環境を満たすPCであっても、東芝製ノートPC以外については動作保証を行っておりませんので、あらかじめご了承ください。
※商品購入時にインストールされていたOSが上記以外の場合、動作保証を行っておりませんので、あらかじめご了承ください。
※サポートOSは、Windows® Millennium Edition、Windows® XP Home Edition、Windows® XP Professionalのみです。またWindows® Millennium Editionの場合、制約があります。

ブラウザについて

●TransCubeのルータ機能を設定するためには、Internet Explorer 5.5以降が必要です。
Internet Explorer以外のブラウザでは動作いたしません。

インターネット接続について

●本製品を利用してインターネットに接続するためには、別途回線接続業者やプロバイダとの契約が必要です。なお、プロバイダ指定の回線接続機器（ADSLモデムなど）に10BASE-Tまたは100BASE-TXのLANポートがない場合は接続できません。
●CATV／ADSLでご利用いただくには、CATV／ADSLモデムが必要です。
通信事業者やプロバイダが採用している接続方式・契約約款等により、本製品をご利用いただけない場合や同時接続する台数に制限や条件がある場合があります。
接続確認済通信事業者についてはhttp://dynabook.com/pc/wme/index_j.htmでご確認ください。

ルータの使用について

●プロバイダによっては、ルータの使用を禁止あるいは制限している場合があります。詳しくはご契約のプロバイダにお問い合わせください。

付属アプリケーション「LIVE MEDIA for TransCube」での注意事項

●音声をミュートしたまま「LIVE MEDIA for TransCube」を終了すると、ほかのアプリケーションを起動したときにもミュートの状態となります。必要に応じて、適宜ボリューム調整を行ってください。
●次の条件を同時に満たす場合は、映像の変換機能の制限から、「LIVE MEDIA for TransCube」でテレビ映像を視聴することはできません（通信速度が「標準」の場合、TransCubeは映像を「長時間」モード相当に変換してから送信しますが、「標準」「高画質」での録画中はこの変換機能がすでに使用されており、利用できないためです）。
・録画中または予約した録画の実行中、または予約した録画の実行30秒前
・録画画質設定が「標準」または「高画質」
・通信速度の設定が「標準」
●本体の電源がOFFのときは、予約した録画を開始することはできません。
●コピープロテクトのかかった映像は入力されません。
●ワイヤレスLANでのテレビ／ビデオ視聴の場合、PCに送られる映像の画質は長時間録画モード相当（2Mbps）となります。高画質でご覧になる必要がある場合は、本体に接続したテレビでご視聴ください。
●録画可能時間は目安です。

●本カタログ掲載の商品の名称はそれぞれ各社が商標として使用している場合があります。●Intel、Intel Insideのロゴ、Pentium、Celeronはアメリカ合衆国およびその他の国におけるインテル コーポレーションまたはその子会社の登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Directx、Windowsロゴ、Windowsスタートロゴは、米国Microsoft Corporationの米国及び他の国における登録商標です。●Windowsの正式名称は、Microsoft Windows Operating Systemです。●Microsoft® Corporationのガイドラインに従って画面写真を使用しています。●テレビ王国は、ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社が運営するテレビ番組情報サービスです。●iCommandは、ソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の商標です。●So-net、ソネットはソニー株式会社の商標です。●iモード/アイモードは株式会社NTTドコモの登録商標です。●PowerDirectorは、CyberLink Corporationの商標です。●Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標または商標です。■パソコンのハードディスクに記録されたデータは、「削除」や「フォーマット」を行っただけでは再生されることがあります。完全消去を行う場合は、専門業者に依頼（有償）もしくは、市販のソフトウェア（有償）などを使用してください。■写真はすべてホカタログ用に撮影したもので、実際の使用状況と異なる場合があります。また、写真の色は印刷のため、実際の商品の色と多少異なる場合があります。■本カタログ中の画面はハメコミ合成です。■本カタログに記載された写真、内容及び製品の仕様は改良のため予告なく変更することがあります。■誤操作や故障により、本商品の記憶内容が変化・消失する場合がございますが、これによる損害については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。■プレインストールソフトは、市販のパッケージ商品とソフトの内容・マニュアル・その他添付ソフトにおいて一部異なるものがあります。■時計用電池は一定期間内使用しないと放電し、時間設定がずれることがあります。■無線通信についてはペースメーカ（医療機器）に影響を及ぼす恐れがあるので、病院など使用が禁止されている所では使用しないでください。■ 本カタログに表記されている数値及び表現は2002年5月現在のものです。

DynaBookなら、TransCubeとベストマッチング。

Note PC G series High Spec
G5/X14PME
型番：PAG5X14PME
価格：オープン価格※
CPU：モバイルIntel®Pentium®4プロセッサ 1.40GHz-M
メモリ: 256 / 512MB
HDD：40GB
OS　：Microsoft® Windows® XP Home Edition

Note PC V series Wireless & Stylish
V5/410PMEW
型番：PAV5410PMEW
価格：オープン価格※
CPU：モバイルIntel®Pentium®IIIプロセッサ 1GHz-M
メモリ: 256 / 512MB
HDD：40GB
OS　：Microsoft® Windows® XP Home Edition

Mobile Note PC S series Active File
S4/275PNHW
型番：PAS4275PNHW
価格：オープン価格※
CPU：超低電圧版モバイルIntel®Pentium®III プロセッサ750MHz-M
メモリ: 256 / 512MB
HDD：20GB
OS　：Microsoft® Windows® XP Home Edition

intel inside pentium 4　intel inside pentium III
コンピュータの頭脳 インテルのプロセッサ

※オープン価格の商品は本体希望小売価格を定めておりません。

東芝のPCは正規のWindows® オペレーティングシステムを搭載しています。
www.microsoft.com/piracy/howtotell

TransCube
WIRELESS HOME MEDIA STATION

株式会社 東芝 デジタルメディアネットワーク社
PC事業部 〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1（東芝ビルディング）

安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず
取扱説明書の「安心してお使いいただくために…
必ずお守り下さい」等をよくお読みください。

CL-112©0205100(2)DNP